

F 細菌の分類

分類	菌種名 (☆嫌気性菌)	存在部位その他性質
グラム陽性球菌	黄色ブドウ球菌 (<i>Staphylococcus aureus</i>)	皮膚常在菌で皮膚化膿疾患の原因菌。強毒性で全身散布病巣を作りやすい。コアグラール産性し白血球の貪食に抵抗性。ペニシリン耐性菌(MRSA)が増加している。
	表皮ブドウ球菌 (<i>Staphylococcus epidermidis</i>)	皮膚常在菌。日和見感染の原因菌。
	化膿連鎖球菌 (<i>Streptococcus pyogenes</i>)	β溶血連鎖球菌A群。ストレプトリジンO産性。化膿性疾患の原因菌。
	腸球菌属 (genus <i>Enterococcus</i>)	腸管常在菌。セフェム系に抵抗性。
	肺炎球菌 (<i>Streptococcus pneumoniae</i>)	上気道常在菌。肺炎、髄膜炎、心内膜炎などの原因菌。多剤耐性菌増加中。
	☆ペプトストレプトコッカス (<i>Peptostreptococcus</i>)	口腔、上気道、皮膚などの常在菌。
	☆ペプトコッカス (<i>Peptococcus</i>)	口腔、上気道、皮膚などの常在菌。
グラム陽性桿菌	ジフテリア菌 (<i>Corynebacterium diphtheriae</i>)	上気道の原因菌。
	プロピオニバクテリウム・アクネス (<i>Propionibacterium acnes</i>)	皮膚常在菌
グラム陰性球菌	淋菌 (<i>Neisseria gonorrhoeae</i>)	ペーテラクターマーゼ産性ペニシリン耐性菌増加中。
	髄膜炎菌 (<i>Neisseria meningitidis</i>)	流行性脳脊髄膜炎病原菌。飛沫感染。
	モラクセラ・カタラーリス (<i>Moraxella catarrhalis</i>)	気道常在菌。日和見感染症。
グラム陰性桿菌	アシネトバクター属 (genus <i>Acinetobacter</i>)	日和見感染。βラクタム剤耐性。
	大腸菌 (<i>Escherichia coli</i>)	腸管常在菌。尿路感染症、敗血症の原因菌。
	シトロバクター属 (genus <i>Citrobacter</i>)	日和見感染。多剤耐性菌増加中。
	サルモネラ属 (genus <i>Salmonella</i>)	食中毒、チフス性疾患の原因菌。
	シゲラ属 (genus <i>Shigella</i>)	赤痢菌。
	クレブシエラ属 (genus <i>Klebsiella</i>)肺炎桿菌	呼吸器感染、尿路感染症など。
	エンテロバクター属 (genus <i>enterobacter</i>)	日和見感染症。βラクタム剤耐性。
	セラチア属 (genus <i>Serratia</i>)	尿路感染症、日和見感染症
	プロテウス属 (genus <i>Proteus</i>)	尿路感染症、呼吸器感染症原因菌。院内感染症
	モルガネラモルガニ (<i>Morganella morganii</i>)	尿路感染症などの原因菌。
	プロビデンシア属 (genus <i>Providencia</i>)	尿路感染症、気道感染症など
	コレラ菌 (<i>vibrio cholera</i>)	コレラ病原菌
	腸炎ビブリオ (<i>vibrio parahaemolyticus</i>)	魚介類食中毒
	緑膿菌 (<i>Pseudomonas aeruginosa</i>)	日和見感染症。院内感染症として問題になる。
	インフルエンザ菌 (<i>Haemophilus influenza</i>)	気道感染症。
	百日咳菌 (<i>Bordetella pertussis</i>)	人では百日咳をおこす ボルデテラ菌 (<i>Bordetella bronchiseptica</i>) は犬伝染性気管支炎をおこす
	カンピロバクター属 (genus <i>Campylobacter</i>)	牛、豚、鶏、羊に広く分布。
	☆バクテロイデス属 (genus <i>Bacteroides</i>)	腸管に常在。
	レジオネラ属 (genus <i>Legionella</i>)	土壌、水中に生息。空気感染。
	ヘリコバクター・ピロリ (<i>Helicobacter pylori</i>)	胃粘膜に存在。
その他	マイコプラズマ (<i>Mycoplasma</i>)	グラム陰性、多形性。細胞壁を持たないため、ペニシリン系、セファロスポリン系薬剤は無効。
	リケッチア (<i>Rickettsia</i>)	偏性細胞寄生性、節足動物で媒介される。発疹チフス、発疹熱、紅斑熱群、つつがむし病、Q熱などの発疹性熱疾患をおこす
	トラコーマクラミジア (<i>Chlamydia trachomatis</i>)	接触感染
	肺炎クラミジア (<i>Chlamydia pneumoniae</i>)	肺炎、上気道炎の原因

参考) 日常診療で遭遇する感染菌(人、動物、人畜共通感染症を含む)
(細菌と真菌とリケッチアを記名。ウイルスと原虫は除く)

菌種名(細菌)	日本語名	旧名、その他、特記事項
<i>Abiotrophia</i> sp.	アビオトロフィア	Nutritionally variant streptococci(NVS)の一種
<i>Abiotrophia.defectiva</i>	アビオトロフィア・デフェクティバ	旧名Streptococcus defectivus 常在菌
<i>Achromobacter</i> sp.	アクロモバクター	ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌。日和見感染菌。
<i>Achromobacter xylooxidans</i>	アクロモバクター・キシロスオキシダンス	別名Alcaligenes xylosoxidans or denitrificans
<i>Acinetobacter</i> .sp.	アシネトバクター	好気性グラム陰性桿菌。日和見感染菌。
<i>Acinetobacter baumannii</i>	アシネトバクター・バウマニー	別名A.calcoaceticus var.antiratus.院内感染菌。
<i>Actinomyces</i> sp.	放線菌	嫌気性。グラム陰性桿菌。犬口腔内常在菌。
<i>Actinomyces israelii</i>	アクチノマイセス・イスラエリ	放線菌症の原因。膿汁中に菌塊あり。
<i>Aerococcus</i> sp.	エロコッカス	好気性グラム陽性球菌
<i>Aeromonas</i> sp.	エロモナス	好気性グラム陰性桿菌
<i>Aeromonas hydrophila</i>	エロモナス・ヒドロフィラ	腸炎、尿路感染症など
<i>Alcaligenes</i> sp.	アルカリゲネス	ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌。日和見感染

<http://www.geocities.jp/dogcat111122222/bacterial-examination.html>

Alcaligenes faecalis	アルカリゲネス・フェカリス	カテーテル留置時の尿路感染症
Aspergillus sp.(真菌)	アスペルギルス	糸状菌
Aspergillus fumigatus (真菌)	アスペルギルス・フミガーツス	肺真菌症が多い。その他A.nigerもある
Aspergillus flavus(真菌)	アスペルギルス・フラブス	各種真菌症
Bacillus sp.	バシラス	好気性有芽胞グラム陽性桿菌。周毛性鞭毛
Bacillus anthracis	炭疽菌	炭疽の病原菌。人畜共通感染症。皮膚炭疽、肺炭疽、腸炭疽、髄膜炭疽。鞭毛はない。きょう膜を有する。
Bacillus subtilis	枯草菌	日和見感染症。
Bacillus cereus	バシラス・セレウス	日和見感染症。
Bacteroides sp.	バクテロイデス	嫌気性グラム陰性桿菌
Bacteroides fragilis	バクテロイデス・フラジリス	腹腔内感染症などをおこす
Bifidobacterium sp.	ビフィドバクテリウム	嫌気性無芽胞グラム陰性桿菌
Bifidobacterium bifidum	ビフィズス菌	旧名 Lactobacillus bifidus
Bifidobacterium sp.	バイオフィラ	嫌気性グラム陰性桿菌。βラクタマーゼ産性。
Blastomyces sp.(真菌)	ブラストマイセス	二形性真菌。
Blastomyces dermatitidis	ブラストマイセス・デルマトディチス	皮膚炎または気管支肺炎。
Bordetella sp.	ボルデテラ	好気性グラム陰性桿菌
Bordetella pertussis	百日咳菌	百日咳の原因菌
Bordetella bronchiseptica	ボルデテラ ブロンキセプティカ	犬ケンネルコフ(犬伝染性気管気管支炎)の原因菌
Borrelia burgdorferi	ボレリア	ライム病の原因菌。人と犬に罹患。ダニ媒介性疾患。
Branhamella sp.	ブランハメラ	別名 Moraxella Branhamella
Burcella sp.	ブルセラ	好気性グラム陰性桿菌。人畜共通感染症。マルタ熱菌、ウシ流産菌、ブタ流産菌。
Burcella canis	犬ブルセラ病	犬精巣炎、前立腺炎の原因
Burkholderia sp.	バークホルデリア	ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌
Burkholderia cepacia	バークホルデリア・セパシア	旧名 Pseudomonas cepacia。クロルヘキシジン耐性株の院内感染症有り
Burkholderia mallei	バークホルデリア・マレイ	旧名 Pseudomonas mallei。鼻疽の原因菌。人畜共通感染症。
Burkholderia pseudomallei	バークホルデリア・シュードマレイ	旧名 Pseudomonas pseudomallei。類鼻疽の原因菌。
Campylobacter sp.	カンピロバクター	グラム陰性螺旋状桿菌。人畜共通感染症。
Campylobacter jejuni	カンピロバクター・ジェジュニ	腸炎の原因菌。成犬より子犬に多い。
Campylobacter fetus	カンピロバクター・フェタス	髄膜炎など
Candida sp.(真菌)	カンジダ	酵母様真菌
Chlamydia sp.	クラミジア	グラム陰性菌。培養不可能。オウム病、トラコーマなど
Chryseobacterium sp.	クリセオバクテリウム	ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌
Citrobacter sp.	シトロバクター	好気性グラム陰性桿菌。
Citrobacter freundii	シトロバクター・フロインディ	日和見感染
Citrobacter koseri	シトロバクター・コゼリ	旧名 Citrobacter diversus
Clostridium sp.	クロストリジウム	嫌気性有芽胞グラム陽性桿菌。周毛性鞭毛あり
		ガス壊疽菌の一種。人、動物の腸管内に常

Clostridium perfringens	ウエルシュ菌	在。ガス壊疽、食中毒、敗血症。	
Clostridium difficile	クロストリジウム・ディフィシル	腸管内常在菌。トキシンA,Bを産性する。	
Clostridium botulinum	ボツリヌス菌	ボツリヌス食中毒の原因菌。	
Clostridium tetani	破傷風菌	破傷風の原因菌。	
Coccidioides sp.(真菌)	コクシジオイデス	二形性真菌。	
Coccidioides immitis (真菌)	コクシジオイデス・イミティス	コクシジオイデス病(サン・ジョーキン溪谷病)の原因真菌。	
Corynebacterium sp.	コリネバクテリウム	好気性グラム陽性無芽胞桿菌。無鞭毛。	
Corynebacterium diphteriae	ジフテリア菌	ジフテリアの原因菌	
Corynebacterium jeikeium	コリネバクテリウム・ジェイケイウム	日和見感染	
Corynebacterium pseudodiphtheriticum	ホフマン菌	旧名 C.hofmannii	
Corynebacterium striatum	コリネバクテリウム・ストリアツム	日和見感染	
Corynebacterium urealyticum	コリネバクテリウム・ウレアリティウム	日和見感染	
Cryptococcus sp.(真菌)	クリプトコッカス	酵母様真菌。日和見感染	
Cryptosporidium sp.(原虫)	クリプトスポリジウム	原虫。下痢の原因	
Eggerthelia sp.	エガーセラ	嫌気性無芽胞グラム陽性桿菌	
Eggerthelia lenta	エガーセラ・レンタ	旧名Eubacterium lentum.セフェム耐性	
Ehrlichia canis (リケッチア)	エールリヒア・カニス	エールリヒア症(熱帯性犬汎血球減少症)の原因菌。マダニ(Rhipicepalus sanguineus)が媒介	
Ehrlichia platys (リケッチア)	エールリヒア・プラティス	犬感染性周期性血小板減少症	
Eikenella sp.	エイケネラ	炭酸ガス要求性グラム陰性桿菌。	
Enterobacter sp.	エンテロバクター	好気性グラム陰性桿菌。ABPC,GEZ耐性増加。	
Enterobacter cloacae	エンテロバクター・クロアカエ	日和見感染 セフェム系薬剤耐性増加	
Enterobacte aergenes	エンテロバクター・エロゲネス	セフェム耐性菌は少ない	
Enterococcus sp.	腸球菌	グラム陽性球菌。腸内細菌。VCM耐性菌が増加。	
Enterococcus faecalis	エンテロコッカス・フェカールリス	腸球菌では最も良く検出される。VREあり。	
Enterococcus faecium	エンテロコッカス・フェシウム	ABPC,IPMに耐性が多い。VREあり。	
Enterococcus caseliflavus	エンテロコッカス・キャセリフラプス	黄色色素産性。VCMに中等度耐性。TEICには感受性あり。	
Escherichia sp.	エシエリキア	大腸菌とその他4種類	
Escherichia coli	大腸菌	腸管内常在菌。ESBL産性菌増加中。	
	病原性大腸菌	Enteropathogenic (EPEC)	病原性大腸菌。菌体内毒素endotoxinが腸炎の原因
		Enterotoxigenic(ETEC)	毒素原性大腸菌。菌体外毒素enterotoxinが原因
		Enteroinvasive (EIEC)	腸管侵襲性大腸菌
	Enterohaemorrhagic (EHEC)	腸管出血性大腸菌。verotoxin。HUS(溶血性尿毒症症候群)の原因	
Eubacterium sp.	ユウバクテリウム	嫌気性無芽胞グラム陽性桿菌。	
Exophilia sp.(真菌)	エクソフィアラ	クロモミコーシスの原因菌。E.jeanselmeilは日和見感染	
Fingoldia sp.	ファインゴルディア	嫌気性グラム陽性球菌。	

Finegoldia magna	ファインゴルディア・マグナ	旧名 Peptostreptococcus magnus.
Fonseceaea sp(真菌)	フォンセケア	クロモミコーシスの原因菌。F.pedrosoiが代表的菌種
Francisella sp.	フランシセラ	好気性グラム陰性桿菌 無鞭毛。
Francisella tularensis	野兎病	野兎病の原因菌。人畜共通感染症。
Fusarium sp.	フサリウム	F.solaniが代表菌種。角膜潰瘍などの真菌症
Fusobacterium sp	フソバクテリウム	嫌気性グラム陰性桿菌。
Gardnerella sp	ガードネラ	炭酸ガス要求性グラム陰性桿菌
Gardnerella vaginalis	ガードネラ・バジナリス	旧名 Haemophilus vaginalis。
Granulicatella sp	グラヌリカテラ	グラム陽性連鎖球菌。
Granulicatella adjacens	グラヌリカテラ・アジャセン ス	旧名 Streptococcus adjacens.口腔内常在菌
Haemophilus sp	ヘモフィルス	好気性グラム陰性桿菌
Haemophilus influenza	インフルエンザ菌	呼吸器、鼻、耳、眼感染症の原因菌。ペニシリン耐性。ABPC耐性菌増加。BLNAR増加(βラクタマーゼ非産性ABPC耐性菌)
Haemophilus parainfluenza	パラインフルエンザ菌	日和見感染
Haemophilus ducreyi	軟性下疳菌	軟性下疳の原因菌
Helicobacter sp	ヘリコバクター	グラム陰性螺旋桿菌
Helicobacter pylori	ヘリコバクター・ピロリ	旧名 Campylobacter pylori 有鞭毛。ウレアーゼ産性。胃炎、十二指腸潰瘍との関連あり。
Histoplasma sp.(真菌)	ヒストプラズマ	二形性真菌
Histoplasma capsulatum(真菌)	ヒストプラズマ・カプシュラ テウム	ヒストプラズマ病の原因
Klebsiella sp.	クレブシエラ	グラム陰性桿菌。
Klebsiella pneumoniae	肺炎桿菌	人、動物の消化管に生息。呼吸器、腹腔内、尿路感染症の原因菌。ABPCに自然耐性。
Klebsiella oxytoca	クレブシエラ・オキシトカ	インドール陽性菌。日和見感染症。
Lactobacillus sp	乳酸桿菌	人腔内の乳酸桿菌はデーデルライン桿菌(L.acidophilus,L.casei)と
Legionella sp	レジオネラ	好気性グラム陰性桿菌。鞭毛あり。
Legionella pneumophila	レジオネラ・ニューモフィラ	空調冷却水や給水温湯器内で生息し院内感染の原因となる。レジオネラ肺炎(在郷軍人病)やポンテアック熱の原因。βラクタマーゼ産性。
Legionella bozemanii	レジオネラ・ボゼマニ	別名 Fluoribacter bozemanii
Legionella dumoffii	レジオネラ・デュモフィー	別名 Fluoribacter dumoffii
Legionella gormanii	レジオネラ・ゴルマニ	別名 Fluoribacter gormanii
Legionella micdadei	レジオネラ・ミクダディ	別名 Taltocchia micdadei
Leuconostoc sp	ロイコノストック	グラム陽性連鎖球菌 乳酸発酵の代謝系を持つ。グリコペプチド系に自然耐性。
Listeria sp	リステリア	グラム陽性短桿菌。無芽胞、鞭毛あり。
Listeria monocytogenes	リステリア・モノサイトゲネ ス	リステリア症(髄膜炎、敗血症、流産等)第3世代セフェムに耐性。
Malassezia sp (真菌)	マラセチア	酵母様真菌。通常培地の発育は不可能で、ディクソン培地を使用。
Malassezia furfur(真菌)	癬風菌	癬風の原因菌。
Micrococcus sp	マイクロコッカス	グラム陽性球菌。人、動物の皮膚、粘膜、等に分布。病原性弱い。
Micromonas sp	マイクロモナス	嫌気性グラム陽性球菌。
Micromonas micros	マイクロモナス・ミクロス	旧名 Peptostreptococcus micros
Microsporium canis(真菌)	ミクロスポルム・カニス	犬小孢子菌
Microsporium gypseu	ミクロスポルム・ジブセウ	石膏状小孢子菌

m(真菌)	ム	
Mobiluncus	モビルンカス	グラム陽性または陰性桿菌。
Moraxella sp	モラクセラ	グラム陰性球桿菌
Moraxella (Branhamella) catarrhalis	モラクセラ(ブランハメラ)カタラーリス	グラム陰性球菌。呼吸器、鼻、眼の感染菌。 βラクタマーゼ産性。
Moraxella (Branhamella) lacunata	モラクセラ(ブランハメラ)ラクナータ	グラム陰性球桿菌。眼感染の原因菌。
Morganella sp	モルガネラ	グラム陰性桿菌。腸内細菌。
Morganella morganii	モルガネラ・モルガニ	βラクタマーゼ産性。日和見感染。尿路感染症に多い
Mucor sp (真菌)	ケカビ	日和見感染。ムコール症の原因菌 (Absidia, Rhizopusも原因)
Mycobacterium sp	マイコバクテリウム	好酸菌。グラム陽性桿菌といわれるがグラム染色では染まりにくく、好酸菌染色を使用。
Mycobacterium tuberculosis	人型結核菌	人に結核をおこす
Mycobacterium bovis	ウシ型結核菌	人に結核をおこす
Mycobacterium tuberculosis complex	マイコバクテリウム・ツベルクローシス・コンプレックス	M.tuberculosis, M.africanum, M.bovisを含む名称。PCR法で区別できない。
Mycobacterium kansasii	マイコバクテリウム・カンザシ	人に結核様感染症を起こす
Mycobacterium avium	トリ型結核菌	非結核性好酸菌症(非定型好酸菌症)の原因菌。
Mycobacterium intracellulare	マイコバクテリウム・イントラセルラーレ	非結核性好酸菌症(非定型好酸菌症)の原因菌。
Mycobacterium avium complex	マイコバクテリウム・アビウム・コンプレックス	Mycobacterium intracellulare, Mycobacterium aviumを区別しがたいため総称名。MACという。
Mycoplasma sp	マイコプラズマ	グラム陰性桿菌。多形性。細胞壁を欠き、βラクタム系薬剤は無効。
Mycoplasma pneumoniae	肺炎マイコプラズマ	マイコプラズマ肺炎の原因菌。
Neisseria sp	ナイセリア	グラム陰性双球菌
Neisseria gonorrhoea	淋菌	淋病の原因
Neisseria meningitidis	髄膜炎菌	流行性髄膜炎の原因
Neorickettsia helminthoeca	リケッチア・ヘルミンテカ	アラスカ近辺の鮭に感染。鮭中毒の原因菌。
Nocardia sp	ノカルジア	好気性グラム陽性、分岐した桿菌。放線菌の一種。ノカルジア症の原因菌。
Pantoea sp	パンテア	グラム陽性球菌 腸内細菌
Pantoea agglomerans	パンテオ・アグロメランス	旧名 Enterobacter agglomerans
Paracoccidioides sp (真菌)	パラコキシジオイデス	二形性真菌
Paracoccidioides brasiliensis	パラコキシジオイデス・ブラジリエンシス	パラコキシジオイデス病の原因、(日本には見られない)
Pasteurella sp	パストツレラ	好気性グラム陰性桿菌
Pasteurella multocida	パストツレラ・ムルトシダ	猫、犬の口腔内常在菌。人に呼吸器感染。
Peptococcus niger	ペプトコッカス	嫌気性グラム陽性球菌
Peptostreptococcus sp	ペプトストレプトコッカス	嫌気性グラム陽性球菌
Peptostreptococcus anaerobius	ペプトストレプトコッカス・アネロビウス	最も頻度が多い ペニシリン耐性株が多い
Peptostreptococcus magnus	ペプトストレプトコッカス・マグヌス	最新名 Fingoldia magna
Peptostreptococcus micros	ペプトストレプトコッカス・ミクロス	最新名 Micromonas micros

Plesiomonas sp	プレジオモナス	好気性グラム陰性球菌
Plesiomonas shigelloides	プレジオモナス・シゲロイデス	魚の病原菌。赤痢菌と一部共通抗原
Pneumocystis sp(真菌)	ニューモシステイス	原虫か真菌か議論はあるが真菌として取り扱う
Pneumocystis carinii	ニューモシステイス・カリニ	日和見感染。間質性肺炎
Porphyromonas sp	ポルフィロモナス	嫌気性グラム陰性短桿菌。Bacteroidesから独立。
Porphyromonas asaccharolytica	ポルフィロモナス・アサッカロリティカ	旧名 Bacteroides asaccharolytica 呼吸器科疾患
Porphyromonas gingivalis	ポルフィロモナス・ジンジバリス	旧名 Bacteroides gingivalis 歯周病と関連あり
Prevotella sp	プレボテラ	嫌気性グラム陰性短桿菌。Bacteroidesから独立。
Prevotella bivia	プレボテラ・ビビア	旧名Bacteroides bivius β ラクタマーゼ産性多い
Prevotella intermedia	プレボテラ・インターメディア	旧名Bacteroides intermedius
Prevotella melaninogenica	プレボテラ・メラニノジェニカ	旧名acteroides melaninogenicus
Propionibacterium sp	ブレピオニバクテリウム	嫌気性無芽胞グラム陰性桿菌
Propionibacterium acnes	ブレピオニバクテリウム・アクネス	人の皮膚、常在菌 皮脂腺付近に多く分布
Proteus sp	プロテウス	腸内細菌 好気性グラム陰性桿菌
Proteus mirabilis	プロテウス・ミラビリス	インドール陰性菌
Proteus vulgaris	プロテウス・ブルガリス	β ラクタマーゼ産性。ABPC,GEZ耐性
Providencia sp	プロビデンシア	好気性グラム陰性桿菌
Providencia rettgeri	プロビデンシア・レットゲリ	旧名Proteus rettgeri。主に尿路感染。多剤耐性菌が多い
Providencia stuartii	プロビデンシア・スチュアティ	旧名Proteus inconstansB。主に尿、耳
Providencia alcalifaciens	プロビデンシア・アルカリファシエンシス	旧名Proteus inconstansA。主に尿、耳
Pseudomonas sp	シュードモナス	ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌。日和見感染
Pseudomonas aeruginosa	緑膿菌	1本の鞭毛を有す。緑色色素(ピオシアニン)、蛍光色素(ピオベルジン)を産性。メタロー β ラクタマーゼ産性菌の多剤耐性菌増加。
Pseudomonas fluorescens	蛍光菌	蛍光色素(ピオベルジン)を産性。4°Cで発育。
Pseudomonas putida	シュードモナス・プチダ	蛍光色素(ピオベルジン)を産性。緑膿菌と類似している。
Rickettsia rickettsii (リケッチア)	リケッチア・リケッチ	ロッキー山紅斑熱(犬)の原因菌。マダニで媒介
Salmonella sp	サルモネラ	腸内細菌
Salmonella enterica subsp. enterica serovar Paratyphi A	パラチフスA菌	パラチフスの原因菌
Salmonella arizonae	アリゾナ菌	食中毒
Salmonella typhimurium	ネズミチフス菌	食中毒の代表菌
Salmonella thphi	チフス菌	腸チフスの原因
Salmonella enteritidis	腸炎菌	食中毒
Serratia sp	セラチア	腸内細菌。グラム陰性桿菌。
Serratia marcescens	霊菌	日和見感染。尿、喀痰、血液感染。
Shigella sp	赤痢菌	(A群) S.dysenteriae (B群) S.flexneri (C群) S.boydii (D群) S sonnei
Staphylococcus sp	ブドウ球菌	好気性グラム陽性球菌。常在菌。

Staphylococcus aureus	黄色ブドウ球菌	化膿性疾患。MRSA感染症が増加。
Staphylococcus epidermidis	表皮ブドウ球菌	皮膚、粘膜の常在菌。
Staphylococcus intermedius	スタフィロコッカス・インテルメヂウス	犬の皮膚常在菌。コアグラーゼ陽性。人畜共通感染の可能性
Staphylococcus saprophyticus	スタフィロコッカス サプロフィティックス	膀胱炎の原因菌
Coagulase negative Staphylococci	コアグラーゼ陰性ブドウ球菌	CNSとも呼ばれる
Stenotrophomonas sp	ステノトロホモナス	ブドウ糖非発酵グラム陰性桿菌。カルバペネム系に自然耐性。日和見感染
Stenotrophomonas maltophilia	ステノトロホモナス・マルトフィリア	旧名Xathomonas maltophilia。
Sporothrix sschenckii (真菌)	スポロトリクス・シェンキイ	皮膚結節病変
Streptococcus sp	連鎖球菌	グラム陽性球菌
Streptococcus pyogenes	ストレプトコッカス・ピオゲネス 化膿連鎖球菌	A群溶連菌。猩紅熱、リウマチ熱の原因
Streptococcus agalactiae	ストレプトコッカス・アガラクティエ	B群溶連菌。髄膜炎の原因菌。
Streptococcus pneumoniae	肺炎球菌	人の鼻咽頭に存在。ペニシリン耐性増加(PISP,PRSP)
Streptococcus anginosus	ストレプトコッカス・アングिनオサス	F群溶連菌。
Streptococcus mutans	ストレプトコッカス・ミュータンス	齲歯(虫歯)の原因菌のひとつ
Streptococcus sanguinis	ストレプトコッカス・サンゲイニス	旧名S.sanguis.H群溶連菌。
Trichophyton sp(真菌)	トリコフィトン	皮膚糸状菌。白癬の原因菌。T.mentagrophytes,T.rubrumなど
Trichosporon sp(真菌)	トリコスポロン	酵母様真菌。
Ureaplasma sp(マイコプラズマ)	ウレアプラスマ	U.urealyticumは尿道炎の原因。
Veillonella sp	ベイヨネラ	嫌気性グラム陰性球菌。V.paruvulaが代表的
Vibrio sp	ビブリオ	グラム陰性コンマ状桿菌。1本の鞭毛あり。
Vibrio cholerae	コレラ菌	コレラの原因菌
Vibrio parahaemolyticus	腸炎ビブリオ	食中毒の原因
Vibrio alginolyticus	ビブリオ・アルギノリティクス	中耳炎、敗血症
Vibrio vulnificus	ビブリオ・バルニフィカス	日和見感染
Yersinia sp	エルニシア	好気性グラム陰性桿菌
Yersinia enterocolitica	エルニシア・エンテリコリチカ	ブタ、犬などの哺乳動物に分布。
Yersinia pestis	ペスト菌	ペストの病原体。



(真菌と抗真菌剤)